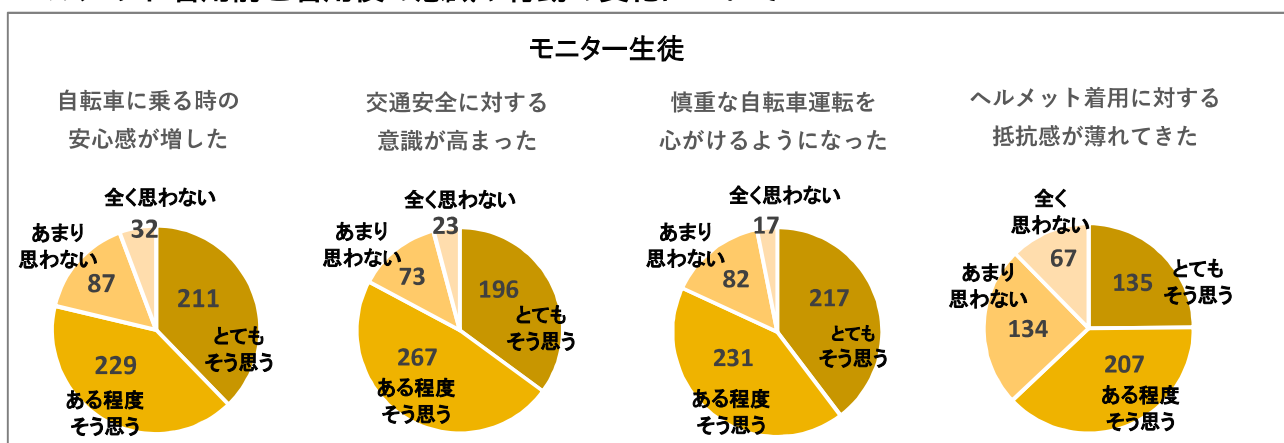


県立学校自転車通学生ヘルメット着用に関するアンケート調査結果（概要）

令和元年11月5日時点
学校安全・安心支援課

- 調査趣旨： 自転車通学生のヘルメット着用に関し、ヘルメット着用モニターや一般自転車通学生及びそれぞれの保護者の意識等を把握し、自転車通学生（高校・特支高等部）全員のヘルメット着用に向けた取組を円滑に推進するため実施
- 調査対象： （回収人数）
モニター562名（男子455名/女子107名）
モニターの保護者557名（男子452名/女子105名）
一般自転車通学生589名（男子327名/女子262名）
一般自転車通学生の保護者595名（男子330名/女子265名）
- 調査期間： 令和元年9月～10月

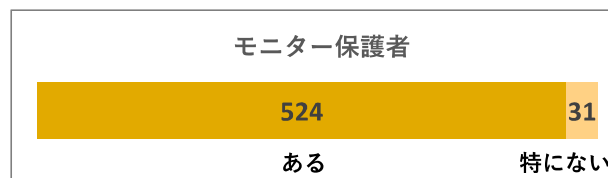
1 ヘルメット着用前と着用後の意識や行動の変化について



ヘルメット着用により、乗車時の安心感が増した（78.7%）だけでなく、それ以上に交通安全意識の高まり（82.8%）や慎重な運転の心がけ（81.9%）につながっていることがわかる。

2 ヘルメットを着用してよかったと思うこと

3 子どもがヘルメットを着用してよかったと思うこと



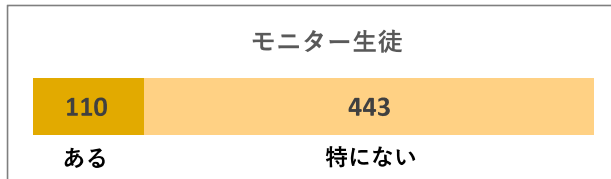
○ 主な意見（「ある」の内容）

- ▶安心して自転車に乗ることができるようになった
- ▶自転車事故の際に、ヘルメットのおかげで軽傷（あるいは無傷）で済んだ
- ▶交通安全について、よく考えるようになった
- ▶明るい色のヘルメットをかぶることで、認知されやすくなった

○ 主な意見（「ある」の内容）

- ▶自転車事故に対する不安が軽減された
- ▶子どもの交通安全意識が向上したように思う
- ▶自転車が転倒し頭を打ったが、ケガをしなかった

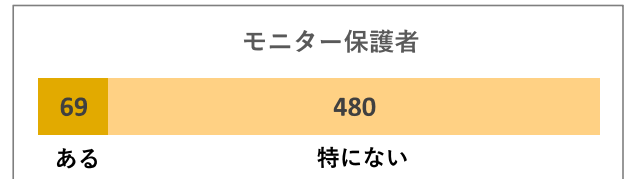
4 ヘルメットを着用して困ったこと



○ 主な意見（「ある」の内容）

- ▶夏場は暑かった
- ▶ヘルメットの着用が一般的でないので人目が気になる
- ▶電車にも乗るのでヘルメットが荷物になる

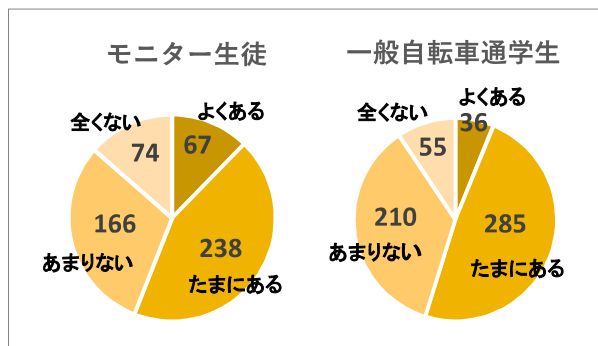
5 子どもがヘルメットを着用して困ったこと



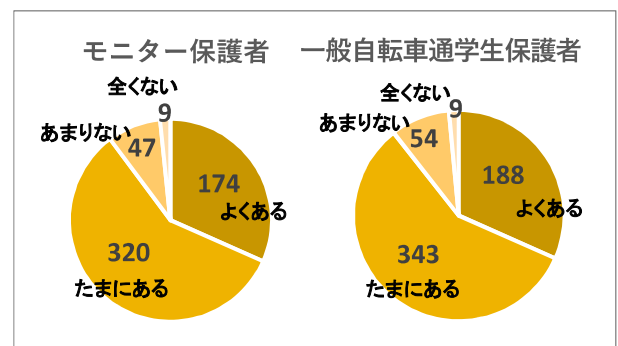
○ 主な意見（「ある」の内容）

- ▶夏場の暑さ
- ▶周りがヘルメットを着用していないための抵抗感
- ▶カッパ着用時のヘルメットのかぶりにくさ

6 自転車を運転していて危ないと思ったこと

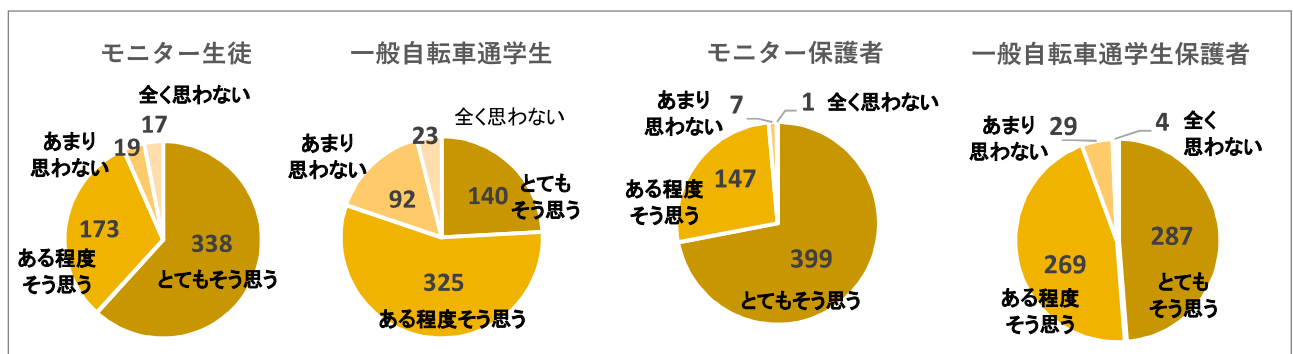


7 子どもが自転車事故に遭うのではと不安に思ったこと



モニターも一般自転車通学生も、危ないと思ったことが「よくある」「たまにある」を合わせると半数を超え、保護者の約9割は子どもが自転車事故に遭うのではという不安を持っている。

8 頭部を守るためにヘルメット着用は有効だと思うか



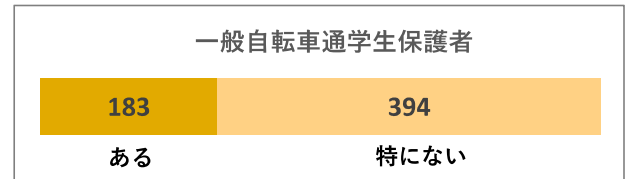
ヘルメット着用の有効性について、生徒・保護者ともに理解されているが、一般自転車通学生の認識がやや低い。

9 ヘルメットを着用する上での課題



○ 主な意見（「ある」の内容）

- ▶格好悪い
- ▶髪型が乱れる
- ▶夏は暑い
- ▶ヘルメットの保管が気になり
- ▶着用したくなるようなデザインにしてほしい



○ 主な意見（「ある」の内容）

- ▶義務化（校則に規定）しなければ着用しないと思う
- ▶子どもたちを納得させることが大事
- ▶デザイン、形、色が選べるとよい
- ▶ヘルメットの保管場所
- ▶ヘルメットの購入費の負担

10 ヘルメット着用を自転車通学生全員に広げるために必要なこと

○ 主な意見（モニター生徒）

- ▶自転車事故の危険性やヘルメットの有効性を理解させる
- ▶ヘルメットの有効性を教える講習会や講演会を行う
- ▶ヘルメット着用を義務化する
- ▶ポスターやチラシを作成する
- ▶モニター生がヘルメット着用の意義を伝える
- ▶ヘルメットのデザインや色を豊富にする

○ 主な意見（モニター保護者）

- ▶自転車事故の危険性やヘルメットの有効性を生徒とともに親にも理解させる
- ▶ヘルメットの有効性を教える講習会や講演会を行う
- ▶ヘルメット着用を義務化する
- ▶ヘルメット着用が当たり前という意識を持たせる
- ▶高校生が着用したくなるようなヘルメットを揃える
- ▶安価で良質なヘルメットを販売する
- ▶新聞やテレビなど多くのメディアに取り上げてもらう

【調査結果のまとめと今後の取組方針】

- ・ ヘルメットモニターのアンケートの結果により、ヘルメットを着用することが交通安全意識の向上にもつながっていることが明らかになった。
- ・ 自転車事故に対する不安は生徒・保護者ともに持っており、ヘルメットの有効性についても理解されている。
- ・ アンケートで出された「ヘルメット着用による困ったこと」や「課題と認識されている内容」及び「ヘルメット着用を全員に広げるために必要なこと」等の意見を踏まえ、他県の事例も参考に検討を進め、令和3年度からのヘルメット全員着用に向け、各学校と連携しながら取組を進めていく。